速読解力講座

TERRACE

今年の夏に必要なのは スピード&集中力!

全ての教科に必要な 速読力・読解力 を鍛えよう!

新教育制度で求められる

速読解力

文章の意味を正しく理解する力

これからの教育では、「文章や資料に書かれた情報を横断的に処理し、速く正確に内容を読み解く力」が求められています。変化に対応するために、トレーニングによる子どもたちの基礎能力の向上がさらに大切になってきます。

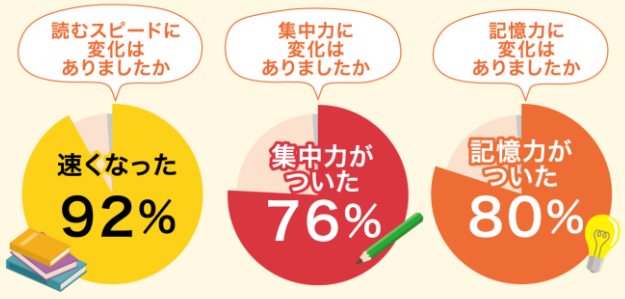
速読力
学習に有効な約3倍の読書速度を目指す

読解力
基礎的な読解力の習得を目指す

平均的な読書速度　小学生　約300～500文字/分
中学生以上　約600文字/分

全国の受講生に聞きました

受講生の声



受講1年後 回答数23,640人(2019年11月時点)

成果が見えて、目標を持って続けられる

トレーニング

一人ひとりにあわせたスピードの読むトレーニングや、速読解に必要な能力をバランスよく向上させます。毎月のイベントや年2回の検定でトレーニングの成果を確認できます。

まずは 読み解く速度を計測してみよう!

無料 体験受付中

講座情報　学院生：小学1年生～高校3年生
速読解力講座：週1回 4,500円(税込) / 月
速読解力・思考力講座：週2回 5,250円(税込) / 月
速読聴英語：回数制限無し 6,000円(税込) / 月

自宅学習もできます!

＊無料体験をご希望される方は、お電話にてご予約下さい。

M.E.I. 英語学院　☎0475-22-4785（茂原本校），0475-72-4868（大網校）

一般社団法人 日本速脳速読協会 認定教室

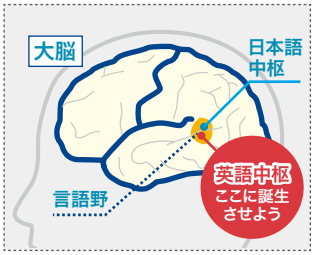
速読聴英語講座

たくさん 速く 聴いて 英語脳をつくる!

そもそも日本人が英語を聴き取れない理由とは？

1 英語の言語中枢を持っていない ✕

私たちの大脳の中には言語を司る言語中枢という箇所があります。これはそれぞれの言語によって個別に作られ、日本語を母国語とする私たちは日本語の言語中枢を持っています。
英語が苦手な人は英語の言語中枢自体ができあがっていないため、日本語の言語中枢に頼らざるを得ません。その結果、内容を理解しようとするたびに日本語変換が入るため、処理速度がどうしても遅くなってしまいます。
処理能力向上には「英語を英語で考える」、すなわち英語の言語中枢を形成する必要があります。



2 聴き取りやすい音が少ない ✕

日本語は子音と母音の組み合わせが基本なのに対し、英語は主に子音で構成されるという特徴があります。
日本人には母音を優先して聴く癖がついており、英語で多く使われる子音を聴き取ることに、耳が慣れていないのです。

例 日本語にもなっている「ストレス」を例にとると・・・

日本語 [sutoresu] 母音4つに対し…

英語 [stres] 母音はわずか1つ!

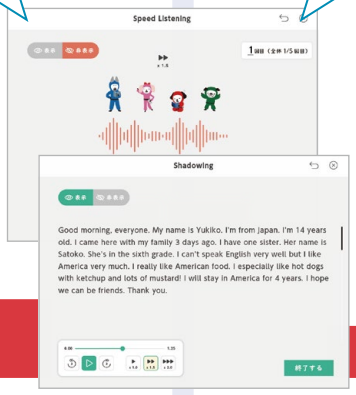
解決するには多聴と速聴！

多聴

易しい内容からはじめる
全4コース、220単元

私たちが読み書きを始める前から日本語を話し始めていたように、言語中枢の形成には「聴く」ことが最も重要です。
速読聴英語は多読演習として豊富なコンテンツを揃えているだけでなく、全単語と英文の音声を収録しています。スペルや意味だけでなく、音声も必ず確認しましょう。

音読（シャドーイング）を行うとより効果的！



速聴

高校入試・共通テスト対策も！
全文1.5倍/2倍速音声を収録

英語の音声を高速で流すと、もともと少ない母音が聴き取りにくくなります。すると日本人にとって聴き取りにくいといわれる子音を聴き取ろうと脳が活性化されます。英語の音声のメインとなる子音が聴き取れるようになると、英語自体が聴き取りやすくなります。
速読聴英語のリスニングでは倍速機能を搭載。英語に耳を慣らしましょう。

リスニングテストに役立つ！

受講生の声

天王寺高等学校、西大和学園高等学校、清風南海高等学校 合格

中学3年生 H.Mさん
受講期間 8ヶ月

速読英語を受講して対策模試が簡単に思えるぐらいになりました。リスニング機能もおススメで、2倍速で再生すると普通の速度が遅く感じ、断然聴き取りやすくなります。

上智大学 法学部、関西学院大学 経済学部 合格

高校3年生 K.Aさん
受講期間 1年4ヶ月

センター直前の長文対策にとても役に立ちました。リスニング力も向上し、英語が得意になりました。週1回受講よりも、毎日取り組む方が効果が表れやすいと思います。

※速読英語は速読聴英語にリニューアルしました。

一般社団法人 日本速脳速読協会 認定教室